（様式第２号）

ＳＤＧｓ達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は23項目全てに，チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは，NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて，読み替えてください。
・これから取り組む項目については，取組内容の記載の前に，【予定】と記載し，これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

企業・団体等名（　　株式会社 鹿児島讀賣テレビ　　）

分類	ＮＯ	チェック項目	基本	ﾁｬﾚﾝｼﾞ	具体的な取組 （※事業者が記載する欄）	主なＳＤＧｓ（17のゴールと169のターゲット）関連項目																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
組織体制	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している。	●		・開局30周年を機に社員でコーポレートメッセージを「ALL 4or you!♡」に決定。年賀式や年度初め、社長をはじめとした役員や局長より全社員へ訓示を実施。新たな人事制度を導入し社内面談などでも随時共有。								8	9								17
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し，法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		・「KYTコンプライアンス委員会」を設置。また、グループ内部通報制度を新設し、外部にも相談窓口を設置。報告・相談を受けた案件について、問題点の把握と解決にあたる仕組みを構築。																16	
	3	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		・社内委員会「SDGs委員会」を設置。部署の垣根を越えて、環境への影響や県内の取り組みを共有するなどしている。																16	
	4	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により，自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し，適切に対応している。（※利害関係者：消費者，投資家等及び社会全体）	●		・番組審議会を開催し、視聴者の方々の意見や感想を番組作りに生かすよう努めている。																16	17
	5	【社会的責任】 ・ＣＳＲ（Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任）の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して，責任を持った対応に取り組んでいる。		●	・2021年に「SDGメディア・コンパクト」に加盟。国連とメディアによる気候キャンペーン「1.5℃の約束」にも継続的に参加。																16	
	6	【災害や事故などのリスクへの備え】 ・自然災害や事故などに備え事業継続計画（ＢＣＰ）を策定し，訓練や見直しを行っている。		●	・「KYT緊急編成マニュアル」を作成。定期的な見直しを行い、緊急時の安全な放送に備え運用。有事の際の放送継続に向けた訓練などを定期的に実施。 ・消防避難訓練、通報訓練を定期的に実施。									9		11		13.1			16	17
	7	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている		●									8	9								17
公正な取引	8	【贈収賄の禁止，公正な競争】 ・汚職・贈収賄の禁止及び不正な競争に関与しない方針を掲げ，社員に周知している	●		・「KYTコンプライアンス委員会」を設置。また、グループ内部通報制度を新設し、外部にも相談窓口を設置。報告・相談を受けた案件について、問題点の把握と解決にあたる仕組みを構築。										10						16.5	
	9	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		・自社制作番組（制作著作KYT）において知的財産権を侵害しないよう、チェック体制を構築。社内研修などを通して適切な管理を呼びかけ。								8.2 8.3	9								
	10	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		・個人情報保護方針ならびに個人情報保護規程を定め適切に管理。																16	
	11	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー，事業パートナー等と，人権侵害の防止，生物多様性や生態系への悪影響の防止，倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し，共に取り組んでいる。		●	・「鹿児島讀賣テレビ（KYT）グループ人権方針」を制定。社内だけではなくあらゆるステークホルダーやビジネスパートナーにもこの方針を遵守するよう求め、共に人権が尊重される社会の実現に取り組んでいる。					5			8		10		12	13	14	15	16	17
	12	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。		●		1	2			5			8				12	13	14	15	16	17
人権・労働	13	【差別・ハラスメントの禁止】 ・性別，年齢，障がい，国籍，出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され，社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		・「KYTコンプライアンス委員会」を設置。また、グループ内部通報制度を新設し、外部にも相談窓口を設置。報告・相談を受けた案件について、問題点の把握と解決にあたる仕組みを構築。				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
	14	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により，過度な長時間労働を防止し，家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		・有給休暇取得奨励日の設定。また有給とは別に特別休暇を設けている。 ・2023～2024年度、育児休業取得率100%を達成。 ・ノー残業デーの推進。			3		5.5			8.5 8.8		10.3							
	15	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため，安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		・健康診断の実施、安全衛生委員会の開催など、職員の健康確保および労働災害の防止等に取り組んでいる。			3					8.8									
	16	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性，外国人，障がい者，高齢者等）が，十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		・女性の登用の推進、定年後の再雇用などに取り組んでいる。				4.4	5.1 5.5			8.5		10.2 10.3						16.7	
	17	【人材育成】 ・適切な能力開発，教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		・個人と会社がともに成長できる仕組みになるよう新たな人事制度を導入。定期的な1on1ミーティングを行うことで部下のバックアップを推進。評価者・被評価者研修も実施している。				4	5.5			8	9								

（様式第２号）

ＳＤＧｓ達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は23項目全てに，チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは，NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて，読み替えてください。
・これから取り組む項目については，取組内容の記載の前に，【予定】と記載し，これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

企業・団体等名（　　株式会社 鹿児島讀賣テレビ　　）

分類	ＮＯ	チェック項目	基本	ﾁｬﾚﾝｼﾞ	具体的な取組 （※事業者が記載する欄）	主なＳＤＧｓ（17のゴールと169のターゲット）関連項目																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
人権・労働	18	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず，同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		・同一労働同一賃金ガイドラインに沿った公正な待遇を行っている。					5.5			8.5		10.2 10.3							
	19	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ，生産性の向上等に取り組んでいる。	●		・健康診断の実施、ストレスチェックの実施、予防接種の補助を行っているほか、安全衛生委員会の開催など、職員の健康確保に向けて取り組んでいる。			3					8									
	20	【ＤＸの推進】 ・ＩＣＴやＡＩを活用したデジタル化等のＤＸの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。		●	・委員会を設置し、デジタル展開を総合的かつ戦略的に検討、業務改革、事業展開を進めている。 ・生成AIについてもガイドラインを制定し、業務利用を推進。								8	9.1		11	12					
	21	【労働環境改善に関する県の登録・認定】 ・労働環境改善に関する県の登録・認定を受けている。 （例）鹿児島県女性活躍推進宣言企業，かごしま子育て応援企業，かごしま「働き方改革」推進企業		●				3	4	5			8		10							
環境	22	【廃棄物・有害化学物質の管理等】 ・関係法令に基づき適切に廃棄物や有害化学物質の管理及び処理に取り組んでいる。	●		・産業廃棄物や機密書類等については適切に処理を行っている。			3.9			6.3					11.6	12.3 12.4 12.5		14.1	15.1		
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど，自社のエネルギー使用量を把握し，その削減に取り組んでいる。	●		・毎月の消費電力量を社内向けのポータルサイトに掲載するなど節電意識を高めるとともに、LED照明を使用するなど、エネルギー使用料の削減に取り組んでいる。							7.3						13				
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し，排出の抑制に取り組んでいる。	●		・小まめに電気を消したり、エアコンによる温度調整だけでなく服装の調節で温度を調整するなど使用電力の削減等で排出電力の抑制に取り組んでいる。		2.4					7.2 7.3 7.a					12.4	13	14	15		
	25	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる（グリーン購入，かごしま認定リサイクル製品等）。	●		・コピー用紙や名刺に再生紙を使用。 ・自社で製作している紙袋についてはプラスチック素材を使用しないように工夫している。									9.4			12.4 12.5	13	14	15		
	26	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している。	●		・ゴミの分別など環境に配慮している。 ・アマモを増やす活動を取材・放送するなど、生物多様性に繋がる発信に注力している。						6.6								14	15		
	27	【３Ｒの推進】 ・ごみを減らし，資源を有効的に繰り返し使うため，発生抑制（リデュース），再使用（リユース），再生利用（リサイクル）に取り組んでいる。	●		・ノートPCの導入により、ペーパーレス化を推進。 ・ファイルやバインダーなど個人で不要になった文具類は共有スペースにおいて再利用を行っている。						6.3			9.4		11.6	12.2 12.4 12.5	13	14.1	15		
	28	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し，利用効率の改善に努めている。		●			2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.b					11.5			14.1 14.2 14.3	15		17
	29	【食品ロスの削減】 ・食品ロスの削減に取り組んでいる。		●	・賞味期限が近づいた非常用食品を県内の団体に贈呈して活用してもらう取り組みを行っている。	1	2				6.4						12.3		14	15		17
	30	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001，エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している。		●				3.9			6	7					12	13.3	14	15		
	31	【環境情報開示】 ・環境の取組に関する情報を正しく開示している。		●	・自社HPやSNS、イベントにて環境の取組に関する情報を開示。												12.6					
	32	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善や再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。		●								7.1 7.2 7.3 7.a		9.4				13.1 13.3				
	33	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる		●													12.2	13	14	15		
	34	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・植林等，持続的な森林利用への取組を推進している。		●	・企業や自治体と連携して植樹の取り組みに参加。 ・県内の森林環境保全の取り組みを番組を通じて発信。						6.1 6.3 6.6			9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		

（様式第２号）

ＳＤＧｓ達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は23項目全てに，チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは，NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて，読み替えてください。
・これから取り組む項目については，取組内容の記載の前に，【予定】と記載し，これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

企業・団体等名（　　株式会社 鹿児島讀賣テレビ　　）

分類	ＮＯ	チェック項目	基本	ﾁｬﾚﾝｼﾞ	具体的な取組 （※事業者が記載する欄）	主なＳＤＧｓ（17のゴールと169のターゲット）関連項目																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
環境	35	【海洋ごみ】 ・プラスチックの使用削減等海洋ごみの削減や，海洋汚染の防止に貢献している。		●	・自社内での意識付けはもちろん、番組の放送を通して県民へ海洋ゴミが引き起こす問題や、海洋汚染防止の大切さを訴求している。												12.2 12.5		14			
環境	36	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や，電気自動車や水素自動車などの環境に配慮した自動車の使用を促進している。		●	・社有車でハイブリッド車を導入するなど環境に配慮した自動車を使用。									9.4		11.2		13.1 13.3				
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質確保】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		・番組については、放送基準に則り、担当部署で責任を持った取材・編集、チェックを行っている。			3.9						9			12.4					
製品・サービス	38	【ユニバーサルデザイン 】 ・誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		・字幕付きCMを放送。また年に1回、自社制作番組に字幕を付与する取り組みを行っている。									9.1	10	11.7						17
製品・サービス	39	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●	・社会的な課題をテーマにした番組を放送したり、イベントを通じて、解決に向けた支援を行っている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
社会・地域貢献	40	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動，防災活動や寄付，ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		・日本テレビ系列としての取り組みである事業「24時間テレビ」での福祉・災害支援等を地元でも継続的に行っている。また、天文館一斉清掃などにも参加。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
社会・地域貢献	41	【地域資源】 ・地域産物等の地域資源を積極的に利用（地産地消等）している。		●	・報道番組や自社制作番組で積極的に地域産物や地域資源の素晴らしさを発信するとともに、地産地消に取り組む企業・飲食店の取材を通して、地域資源活用促進を支援している。		2.3 2.4					7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15		17
社会・地域貢献	42	【インターンシップの受入れ等】 ・職場体験，インターンシップの受入れ，出前講座の実施など，地域の児童や学生に対し，学びの場を提供している。		●	・鹿児島大学にて法文学部の学生を対象に、「マスコミ論」講義を実施。 ・子どもたちたが科学について楽しく学べるイベント「サイエンスラボ」も実施。				4				8.6		10.2							17
社会・地域貢献	43	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組を行っている。		●	・テレビの仕事を学ぶお仕事体験やセミナーを実施。 ・制作番組を通して若者の県内就職についての動きを取り上げ、課題の明確化と課題解決に向かうための支援を行っている。				4.4				8.5 8.6									17
社会・地域貢献	44	【持続可能な観光の実現】 ・持続可能な観光（サステナブルツーリズム）の実現に寄与する取組を実施している。		●	・番組を通して、持続的な観光を実現させるための取り組みについて紹介。課題の明確化と課題解決に向かうための支援を行っている。								8	9		11	12		14	15		17
社会・地域貢献	45	【条件不利地域の振興】 ・条件不利地域（離島や中山間地域等）の振興に寄与する取組を実施している。		●	・各自治体の魅力やその地に暮らす人たちの生活に密着した番組を放送している。 ・奄美発のTEENによるTEENのための音楽フェス「AMAMITEENS FES」を開催。		2	3	4			7	8	9	10	11	12		14	15		17
社会・地域貢献	46	【移住・交流の促進と関係人口の創出・拡大】 ・地域外からの移住・交流の促進や，関係人口（※）の創出・拡大に寄与する取組を実施している。（※移住した「定住人口」や，観光に来た「交流人口」ではない，地域や地域の人々と多様に関わる人々）		●	・制作番組を通して鹿児島に移住し地方創生に取り組む人々を紹介。移住者の目から見た鹿児島の魅力を伝えることで、持続可能な地域社会構築の支援を目指す。								8			11	12			15		17